

こども・思春期精神分析セミナー

2018年度 開催のご案内

「こどもと家族・学校・社会—精神分析的な理解と実践—」

2018年度の本セミナーは「こどもと家族・学校・社会—精神分析的な理解と実践—」をテーマとしてセミナーを開催致します。こどもを理解する上で、こどもの生得的なもの、そして家族の中でどのように育ててきたのかを考えることが重要であることは言うまでもありません。また、発達障害、虐待、両親の離婚の影響など、多様な問題を抱えたこどもたちが学校という場で生活しています。家庭もさることながら学校を安全な場と体験できないこどもが増加していると考えられます。心理療法を実践する際に、こうした環境要因も無視することができません。さらに、われわれ臨床家にとっては、それらの環境の背景にある現代社会のあり方についても見据えておく必要があるのではないのでしょうか。時代の変化に伴い、こどもたちや家族、社会の様相が変化し、顕在化する問題や症状も移り変わります。現代に生きるこどもの内的状況をより深く理解するためには、家族・学校・社会といったこどもを取り巻く状況との関連を把握することも重要となってきます。こうした幅広い視点から、今年度は精神分析を超えて分析心理学の河合先生もお招きすることになりました。本セミナーは、これらの視点を確保するための必要不可欠な臨床の智を提供し、参加者一人ひとりが事例との照合を検討することになります。本セミナーにおいて、すべての臨床に関わる専門職の方々のさらなるステップアップを促進することができれば幸いです。

主催：こども・思春期精神分析研究会 木部 則雄

◆日程：2018年5月～2019年3月までの奇数月（全6回）第2日曜日 13時～16時45分

※9月のみ第3日曜日

※受付開始は12時50分からとなります。

◆形式：前半は講義、後半は症例検討

◆会場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8階バンケットB

◆対象：こども・思春期を対象とした精神分析的セラピーに関心のある医師、心理臨床家、もしくは現在専門的にそれらを学んでいる大学院生等の学生

◆定員：80名（先着順） ◆参加費：40,000円 ◆申込期限：2018年2月28日

※本セミナーは、臨床心理士資格の更新に必要なポイント申請を行う予定です。

※定員になり次第〆切となりますので、お早めにお申込み下さい。

※午前（9時半～12時）に「入門グループ・スーパーヴィジョン」を行います。

詳細は事務局にお問い合わせください。

年間テーマ：「こどもと家族・学校・社会—精神分析的な理解と実践—」

司会：木部則雄

	日程	講師	(敬称略)
第1回	5月13日	講師：木部則雄	事例提示：木部則雄
第2回	7月8日	講師：河合俊雄	事例提示：吉沢伸一
第3回	9月16日	講師：井口由子	事例提示：村田朱美
第4回	11月11日	講師：飛谷 渉	事例提示：伊藤幸恵
第5回	1月13日	講師：平井正三	事例提示：浅野美穂子
第6回	3月10日	講師：鈴木 龍	事例提示：山崎孝明

こども・思春期精神分析研究会 事務局

〒162-0044 新宿区市谷八幡町16 市谷見附ハイム609 Mail: kodomopsychology@yahoo.co.jp

講師

井口 由子	こども・思春期メンタルクリニック／市ヶ谷心理相談室
河合 俊雄	京都大学こころの未来研究センター
木部 則雄	白百合女子大学文学部発達心理学科／こども・思春期メンタルクリニック
鈴木 龍	鈴木龍分析オフィス
飛谷 渉	大阪教育大学保健センター
平井 正三	御池心理療法センター／NPO 法人子どもの心理療法支援会

事例発表者

浅野美穂子	こども・思春期メンタルクリニック
伊藤 幸恵	こども・思春期メンタルクリニック／心の杜・新宿クリニック
村田 朱美	日本赤十字社医療センター
山崎 孝明	横浜西口カウンセリングルーム
吉沢 伸一	ファミリーメンタルクリニックまつたに

(五十音順・敬称略)

申し込み方法：

「申し込みファイル希望」という件名のメールを kodomopsychology@yahoo.co.jp までお送り頂ければ、申し込み必要事項を記載して頂くエクセル・ファイルを返送致します。そのファイルに必要事項をご入力の上、「2017年度CAPA受講申し込み」という件名で再度上記アドレスにファイルを添付してお送り下さい。

【参考図書】

第1回

- 「発達障害・被虐待児のこころの世界—精神分析による包括的理解—」(2017) マーガレット・ラスティン他編，木部則雄監訳，岩崎学術出版社。
- 「こどもの精神分析Ⅱ——クライン派による現代のこどもへのアプローチ」(2012) 木部則雄著，岩崎学術出版社。
- 「こどものこころのアセスメント—乳幼児から思春期の精神分析アプローチ」(2007) マーガレット・ラスティン他編，木部則雄監訳，岩崎学術出版社。
- 「こどもの精神分析——クライン派・対象関係論からのアプローチ」(2006) 木部則雄著，岩崎学術出版社。

第2回

- 「発達の非定型化と心理療法（こころの未来選書）」(2016) 河合俊雄・田中康裕編集，創元社。
- 「ユング——魂の現実性(リアリティー)」(2015) 河合俊雄著，岩波書店。
- 「ユング派心理療法」(2013) 河合俊雄著，ミネルヴァ書房。
- 「村上春樹の「物語」—夢テキストとして読み解く」(2011) 河合俊雄著，新潮社。

第3回

- 「動物になった家族—子どもの動物家族画テスト」(2009) L. ブレム・グレーザー著，井口由子翻訳，川島書店。
- 「フロイトと日本人—往復書簡と精神分析への抵抗」(2011) 北山修編纂，井口由子翻訳，岩崎学術出版社。

第4回

- 「精神分析たとえ話：タヴィストック・メモワール」(2016) 飛谷渉著，誠信書房。
- 「新釈メラニークライン」(2014) ミーラ・リカーマン著，飛谷渉訳，岩崎学術出版社。
- 「精神分析過程」(2010) ドナルド・メルツァー著，松木邦裕監訳/飛谷渉訳，金剛出版。

第5回

- 「自閉症スペクトラムの臨床—大人と子どもへの精神分析的アプローチ」(2016) ケイト・バロウズ編著，平井正三・世良洋監訳，岩崎学術出版社。
- 「自閉症世界の探求—精神分析的研究より」(2014) ドナルド・メルツァー，ジョン・ブレンマー，シャーリー・ホクスター，ドリーン・ウェデル著，平井正三監訳，金剛出版。
- 「精神分析的な心理療法と象徴化—コンテインメントをめぐる臨床思考」(2011) 平井正三著，岩崎学術出版社。
- 「新訂増補 子どもの精神分析的な心理療法の経験—タヴィストック・クリニックの訓練」(2015) 平井正三著，金剛出版。

第6回

- 「週一回サイコセラピー序説：精神分析からの贈り物」(2017) 北山修監修・高野晶編著，創元社。
- 「思春期を生きぬく」(2000) ロビン・アンダーソン，アンナ・ダーティントン編，鈴木龍監訳，岩崎学術出版社。
- 「永遠の少年」はどう生きるか—中年期の危機を超えて」(1999) 鈴木龍著，人文書院。